

令和6年度地方創生事業一覧シート

| No. | 事業名 | 担当課 | R6当初予算額(千円) | R6事業概要 | R6決算額(千円) | 数値目標・KPI | KPI等実績 | R6実績 | R8予定 |
|-----|---------------|--------|-------------|--|-----------|---------------------------------|--|----------------------------|------|
| 1 | ものづくり支援事業 | 商工振興課 | 1,000 | 新商品の開発や販路開拓等を目指す事業者等を支援し、売上増加を図るとともに、地域特産品のブランド化を目指す。 【予算】 ものづくり支援事業補助金 200,000円×5件=1,000,000円 | 950 | 新たな商品開発や販路開拓などの取り組み件数 | 5 交付：5件（950,000円）福禄寿酒造【新製品パッケージ等デザイン】200、みちひらき【新商品試作】200、町市市場組合【朝市買い物袋作成】150、ボコボコキッチン【新パッケージデザイン】200、キャッスルファイブレザート【新製品作成】200 | | |
| 2 | 事業所改修等支援事業 | 商工振興課 | 2,500 | 事業活動に使用する建物などの改修等を行う事業者を支援し、事業活動の継続を促す。 【予算】 事業所改修助成金 1,000,000円×1/2×5件=2,500,000円 | 2,836 | 新たな商品開発や販路開拓などの取り組み件数 | 8 交付：8件（2,836,000円）松橋晴美【パレエ教室・空調設備】143、看板や夢工房【新規設備導入】500、ハチや葉子舗【空調設備】209、シックファッショセンター【屋根塗装】500、近野格也【小売業・外壁塗装等】408、シェアビレッジ【土間等施設修繕】76、こだま社会保険労務士法人【事務所駐車場整備】500、湖東印刷所【外壁改修】500 | | |
| 3 | 新規雇用企業等支援事業 | 農林振興課 | 500 | 農林業の雇用機会の拡大と雇用環境改善のため正社員を新規雇用した事業所に対して、補助金を交付する。 交付額 1人につき500,000円（1事業所1人まで） | 500 | 農林業の雇用拡大を図る事業者数 | 1 交付：1件（500,000円）有限会社エフ・ジー | | |
| 4 | 雇用定着企業等支援事業 | 商工振興課 | 0 | 町内事業所の雇用定着を促すため支援を行い、若い世代などの定住を促進するとともに、商工業の活性化に努める。 | 0 | 新たな商品開発や販路開拓などの取り組み件数 | 0 予算・決算実績なし。 | R7より事業中止 | |
| 5 | ふるさと納税推進事業 | まちづくり課 | 0 | 地域活性化活動に共感する方々から資金を募る「ガバメントクラウドファンディング」を活用し、集まった寄附を財源として補助金制度を整備し、地域活性化活動を行う法人や団体を支援する。 | 0 | ふるさと納税におけるガバメントクラウドファンディングの実施件数 | 0 R6より事業中止 | | |
| 6 | 起業トータルサポート事業 | まちづくり課 | 3,500 | 起業前から起業後まで、それぞれのビジネスステージに合わせて町独自の支援を行い起業目指す方から選ばれる地域を目指す。 【予算】 ①チャレンジ活動支援事業費補助金（起業支援分） 上限500,000円×5人=2,500,000円 ②チャレンジ活動支援事業費補助金（起業者事業拡充支援分） 上限500,000円×2人=1,000,000円 | 2,410 | 起業者数 | ①起業等支援事業補助金 ・交付：3件（860,000円） 加藤健太【シャッター取付業】260、小熊隆博【宿泊業】100、橋本洋美【コワーキングスペース】500 ②起業者事業拡充支援事業補助金 ・交付：4件（1,550,000円） 草皆拓弥【農業法人】500、小玉明美【飲食業】500、佐々木舞【飲食業】110、工藤亮之【医療業】440 | | |
| 7 | 地域づくり人材等支援事業 | まちづくり課 | 0 | 五城目町地域活性化支援センターを拠点として町内企業への人材派遣を行う民間組織「特定地域づくり協同組合」の設立を目指す人材を育生するための研修を行う。 | 0 | 特定地域づくり事業協同組合における派遣職員雇用数 | 0 未実施（R5より事業中止。） | | |
| 8 | 地域活性化支援センター | まちづくり課 | 13,596 | 新たな事業の創出を支援するとともに、地域産業やコミュニティ活動の育成と振興を図る。 【予算】 指定管理料 12,450,000円×1式=12,450,000円 ほか | 16,095 | 起業者数 | ①入居し起業：1件 小澤瑞紀【食用油脂製造業】 ②起業等支援事業補助金を活用し起業：3件 加藤健太【シャッター取付業】、小熊隆博【宿泊業】、橋本洋美【コワーキングスペース】 | | |
| | しごとづくり 小計 | | 7,500 | | 6,696 | | | | |
| 9 | 関係人口創出事業 | まちづくり課 | 548 | 五城目町で地域課題の解決や地域活性化に取り組む団体等の取り組みや魅力、課題を共有する交流会を首都圏で開催し、五城目町を応援してくれる「関係人口」の創出・拡大を図る。 【予算】関係人口創出・拡大事業業務委託料 548,000円×1式=548,000円 | 499 | 「関係人口」との連携による地域活動の取り組み件数 | 0 町の地域団体等：すずなり、佐藤木材容器 ・ファンミーティング 1回開催（東京 18名参加） | 関係人口創出・拡大事業業務を委託。 498,300円 | |
| 10 | 教育留学推進事業 | 学校教育課 | 644 | 五城目町の豊かな教育資源を生かし、秋田県や民間企業等との連携・協働により県外から長期・短期の「五城目型教育留学」の形で児童生徒を受け入れ、関係・交流人口の増加や家族ぐみでの移住・定住の促進を図る。 実施期間 令和6年6月10日～令和7年2月7日 【予算】教育留学事業 644,000円 五城目町の豊かな教育資源を生かし、秋田県や民間企業等との連携・協働により県外から長期・短期の「五城目型教育留学」の形で児童生徒を受け入れ、関係・交流人口の増加や家族ぐみでの移住・定住の促進を図る。 実施期間 令和6年6月10日～令和7年2月7日 【予算】教育留学事業 644,000円 | 428 | 「教育留学」における参加児童生徒数 | 28 ①参加人数 ・小学生：28名 | | |
| | | | 644 | | 428 | 「教育留学」における参加児童生徒数 | 28 ①参加人数 ・小学生：28名 | | |
| 11 | 空き家情報発信事業 | まちづくり課 | 492 | 各地域のコミュニティ、文化、特産品に、空き家情報を組み合わせた移住・定住促進マップ及びウェブページ「G o j o m e L i v i n g」の情報更新を行い、移住希望者に対する情報提供の強化を図る。 ※R3に住民生活課からまちづくり課に所管替え。 【予算】五城目町移住定住促進We bページ維持管理委託料 491,150円×1式=491,150円 | 492 | 移住の相談件数 | 4 五城目町移住定住促進We bページの維持管理を委託。491,150円 ・町内企業5社、空き家等の情報9件を追加・更新。 | | |
| 12 | 移住・定住促進イベント事業 | 住民生活課 | 0 | 移住者と地域住民が一緒に空き家のリフォームを行い交流することで、スムーズに地域に感じるよう に、空き家のリフォームをイベントとして行うため、材料費や交流の支援を行う。 | 0 | 転入世帯数 | 1 未実施（R6より事業中止。） | | |
| 13 | 姉妹都市交流事業 | まちづくり課 | 375 | 姉妹都市千代田区との交流事業を推進し、首園へのPRを拡充する。 【予算】都市交流事業費 375,000円 | 369 | 移住の相談件数 | 4 千代田区民体育大会の競技賞品として、町産のあきたこまちや日本酒を提供したほか、町ブースを設置して物産の販売・PRを実施。 | | |
| 14 | 移住支援金給付事業 | まちづくり課 | 1,000 | 東京圏からの移住促進及び町内企業の担い手不足対策として、移住者に対する経済的支援を行う。 東京圏に在住又は通勤している者が、東京圏以外の道府県に移住し、「地域経済への波及効果等の観点から地域にとって重要な中小企業として県が選定する中小企業」に就職した場合、1世帯あたり最大100万円を助成する。（負担割合：国1/2、県1/4、町1/4） 【予算】地方創生移住支援金 1,000,000円×1件=1,000,000円 | 0 | 転入世帯数 | 1 支援金支給実績なし。 | | |

令和6年度地方創生事業一覧シート

| No. | 事業名 | 担当課 | R6当初予算額(千円) | R6事業概要 | R6決算額(千円) | 数値目標・KPI | KPI等実績 | R6実績 | R8予定 |
|-----|----------------------------|--------|-------------|---|-----------|-----------|--------|---|------|
| | 移住・定住対策 小計 | | 3,703 | | | | | | |
| 15 | 福祉医療助成制度拡充事業 | 健康福祉課 | 2,850 | 0歳から中学生までの医療費について、県では一定の所得制限の下でその全額または半額を助成するが、所得制限等により自己負担が発生する世帯に対しては、町がその全額を助成する。加えて、高校生等の医療費について自己負担が発生する世帯に対しては、町がその全額を助成する。※令和6年10月支払分から高校生等の医療費も県補助対象となった。 【予算】 福祉医療費 475,000円×6ヶ月=2,850,000円 | 4,290 | | | ・助成：1,860件（4,289,592円） | |
| 16 | 保育料助成制度拡充事業 | 健康福祉課 | 936 | 保育園等の保育料（3号認定）について、県では第3子以降の子どもが生まれた場合、一定の所得制限の下で第2子以降の保育料の全額を助成するが、所得制限を上回る世帯に対しては、町がその全額を助成する。 【予算】 26,000円×12ヶ月×3人=936,000円 | 0 | | | ・助成：0人（0円） ※該当者なし | |
| 17 | 副食費助成制度拡充事業 | 健康福祉課 | 3,812 | 保育園等の副食費について、県では一定の所得制限の下でその全額また一部を助成するが、所得制限により自己負担が発生する世帯に対しては、町がその全額を助成する。 【予算】 1号認定子ども副食費助成 266,400円×1式=266,400円 2号認定子ども副食費助成 (3,158,400円+394,800円) ×1式=3,553,200円 | 3,022 | | | ・助成：58人（3,021,400円） | |
| 18 | 主食費補助事業 | 健康福祉課 | 1,176 | 町内在住の3歳以上児の保育園等の主食費相当額を全額補助する。 【予算】 1号認定児 1000円×10ヶ月×12人=120,000円 2号認定児 1000円×10ヶ月×88人=1,056,000円 | 1,011 | | | ・交付：84人（1,010,950円） | |
| 19 | 若者交流イベント事業 | まちづくり課 | 0 | 五城目町の魅力を活かした出会いイベントを開催し、五城目町の独身者を対象とする交際や成婚を目指したコミュニティを創出する。 | 0 | | | 未実施（R6より事業中止。） | |
| 20 | あきた結婚支援センターとの連携、結婚サポーターの強化 | まちづくり課 | 100 | 結婚を希望する者が秋田結婚支援センターに入会した場合に、入会登録料（10,000円）を町が負担する。 【予算】 あきた結婚支援センター入会登録料負担金 10,000円×10人=100,000円 | 20 | | | ・納付：2件（20,000円） | |
| 21 | 新婚さん生活応援事業 | まちづくり課 | 900 | 結婚に伴う住居の取得・賃貸・引越しを行ふ方に対して、経費の一部を補助する。 補助率 10/10、交付限度額 600,000円（夫婦共に29歳以下）/300,000円（夫婦共に30～39歳） 年齢要件：夫婦共に39歳以下、所得要件：世帯所得500万円未満 【予算】 五城目町新婚さん生活応援事業補助金 300,000円×3組=900,000円 | 300 | | | ・交付：1件（300,000円） | |
| 22 | 特定不妊治療・一般不妊・不育症治療費給付 | 健康福祉課 | 750 | 県で実施している特定不妊治療（体外受精・顎微授精）費助成事業の限度額を超えた自己負担分に対する助成。一般不妊治療費の全額助成。不育症治療の1年度につき5万円を限度に助成。 【予算】 助成額：750,000円（7件） | 270 | | | ・助成額：特定不妊治療2件（102,130円）一般不妊治療4件（166,980円） | |
| 23 | 誕生祝金の支給 | 健康福祉課 | 2,000 | 五城目町に生まれた子どもに対する祝い金の支給。 【予算】 100,000円×20人=2,000,000円 | 1,300 | 第2子以降の出生数 | 9 | ・支給：13人（1,300,000円） | |
| 24 | ブックスタート事業 | 健康福祉課 | 182 | 全ての赤ちゃんのまわりで楽しく温かいひと時がもたられる事を願い、絵本を開く楽しい体験と一緒に絵本を手渡す活動。 【予算】 読み聞かせ実施者（保育士）雇上げ料3,000円×20回=60,000円 ブックスタートパック 330円×20人=6,600円 ブックスタート事業（消耗品）5,000円×1式=5000円 ブックスタート事業（絵本）1,100円×20人×5回=110,000円 | 166 | | | 読み聞かせ実施者（保育士）雇上げ料3,000円×17回=51,000円 消耗品費（6,501円） 絵本購入費（108,399円） | |
| 25 | チャイルドシート購入費補助金 | 健康福祉課 | 135 | 車移動時の乳幼児の事故防止を図る。購入費用の1/2かつ上限12,000円。 【予算】 チャイルドシート購入費補助金 9,000円×15人=135,000円 | 86 | | | ・交付：9件（86,000円） | |
| 26 | インフルエンザ任意予防接種 | 健康福祉課 | 1,278 | 6か月児から高校3年生までの子どもと妊婦を対象として、インフルエンザ予防接種にかかる費用を1回あたり1,500円を助成する。 【予算】 6か月児～小学6年生 1,500円×340人×2回=1,020,000円 中学生 1,500円×82人=123,000円 高校生 1,500円×80人=120,000円 妊婦 1,500円×10人= 15,000円 | 740 | | | 【接種者数】 6か月児～中生年（1回目） 1,500円×276人=414,000円 6か月児～中学生（2回目） 1,500円×176人=264,000円 高校生 1,500円×34人=51,000円 妊婦 1,500円× 7人= 10,500円 合計（実績） 493人 739,500円 | |
| 27 | 小学校入学時記念品交付事業 | 健康福祉課 | 320 | 小学校に入学する児童に対し、記念品として1人10,000円の図書カードを贈呈する。 【予算】 小学校入学時図書カード交付 10,000円×32人=320,000円 | 320 | | | ・交付：32人（320,000円） | |
| 28 | 子育てコミュニティ支援事業 | まちづくり課 | 300 | 【予算】 読み聞かせ実施者（保育士）雇上げ料3,000円×20回=60,000円 | 0 | | | ・交付：0件（0円） ※子育てコミュニティ支援としての交付実績は無し。 | |
| 29 | 母子手帳アプリ「母子モ ごっこナビ」事業 | 健康福祉課 | 415 | 母子手帳アプリのダウンロードにより、紙の母子健康手帳と併用し、保護者が健診受診歴、予防接種歴、子どもの成長等を記録できる。また、町から子育て関連情報を配信する。 【予算額】 システム使用料 414,480円 | 396 | | | ・登録者数：164人（新規12人、転入1人含む） | |

令和6年度地方創生事業一覧シート

| No. | 事業名 | 担当課 | R6当初予算額(千円) | R6事業概要 | R6決算額(千円) | 数値目標・KPI | KPI等実績 | R6実績 | R8予定 | |
|-----|-------------------|--------|-------------|--|-----------|-------------------------------|---|---|------|-------------|
| 30 | 子育て支援クーポン券支給事業 | 健康福祉課 | 203 | 子育てしやすい環境づくりを支援するため、子育て世帯へタクシーの乗車、育児用おむつ・おしりふき・ミルクの購入に使用できるクーポン券を交付する。クーポン券は30,000円分を2回に分けて交付する。(子ども1人1回につき15,000円分) ※新規交付はR4年度をもって終了。 【予算】 子育て支援クーポン券利用給付費 2回目 7,500円×5人+15,000円×11人=202,500円 | 162 | | | ・交付：8人 ・精算額：161,500円 | | 廃止（R7で支給終了） |
| 31 | グローバル人材育成事業 | まちづくり課 | 1,000 | 将来の町を牽引するリーダ人材を創出するため、官・民・学が連携し、子どもたちが豊かなコミュニケーション能力や語学力を身につけるとともに、さまざまな異文化体験などができる環境づくりを推進する。 【予算】 グローバル人材育成事業業務委託料 1,000,000円×1式=1,000,000円 | 923 | | | グローバル人材育成事業業務を委託。922,900円 五城目から世界一周事業として、町内に住む30歳以下の若者や子ども、保護者を対象に、海外旅行の旅費を最大10万円支援した。 | | |
| | 少子化対策 小計 | | 16,357 | | | | | | | |
| 32 | コミュニティ生活圏形成事業 | まちづくり課 | 5,250 | 人口減少や高齢化が進行している中で、集落における日常生活に必要なサービス機能を維持・確保していくため、複数の集落による新たな生活圏である「コミュニティ生活圏」を形成し、住民による地域の支え合いの仕組みづくり将来にわたって暮らし続けることができる地域の実現に向けて、地域住民が主体となって行う体制づくりや地域活動を支援する。 【予算】 集落支援員活動事業 5,250,000円 | 4,742 | 「コミュニティ生活圏」形成に向けた取り組みを開始する地域数 | 0 委嘱 4人（八嶋美恵子氏、張梨香氏、越高校友氏、竹内大知氏） 戸別訪問（コミュニティーナース活動） 6町内会236世帯 コミュニティ生活圏形成事業馬場目地区運営員会月1回開催 | | | |
| 33 | GBビジネス支援事業 | まちづくり課 | 300 | 中山間地域での恵みに着目し、住民の生きがいづくりと小さな経済の創出を目指し、秋田県が行っている県内の複数の地域が一体となる山菜等の共同出荷に取り組む高齢者の世代向けのGBビジネスを推進するため、NPO法人あきた元気ムラGBビジネスと連携して、地域住民が主体となって行う組織づくりや地域活動を支援する。 【予算】 補助金 まちづくり活動チャレンジ支援事業補助金 100,000円×3団体=300,000円 | 99 | 新たにGBビジネスに取り組む団体数 | 0 ・交付：1件（99,000円）浅見内活性化委員会【地域の集いの場整備】 | | | |
| 34 | 地域公共交通維持発展事業 | まちづくり課 | 0 | 現在運行しているデマンド型乗合タクシーの利便性の向上と需要に対応した効率的な運行によって、地域の生活交通を維持するため、地域住民主体による乗合率の向上や自家用有償旅客運送による取り組みなど、行政と協働で行う公共交通に係る地域活動を支援する。 【予算】 補助金 まちづくり活動チャレンジ支援事業補助金 100,000円×3団体=300,000円 | 0 | 地域公共交通に関する住民主体の取り組み件数 | 0 ・交付：0件（0円） ※公共交通にかかる地域活動支援としての交付実績は無し。 | | | |
| 35 | コミュニティ・スクール活動推進事業 | 学校教育課 | 144 | 学校・地域・家庭が連携し主体となって行う学校環境の整備、地域行事への参加、食育活動、昔遊び体験などの活動を通じ、地域ぐるみで子どもを育むコミュニティづくりを推進する。 【予算】 コミュニティ・スクール事業 144,000円 | 111 | 地域住民によるボランティア協力者数（人） | 893 ・コミュニティ・スクール事業 学校運営協議会委員 20名委嘱 年3回実施 総出席者 49名 「地域とともにある学校を目指して」のテーマで、小学校では創立150周年関連事業や学校菜園、中学校では1、2、3年次の総合学習の際に行う地域学習の内容について協議した。また、それらの協議の結果実施された事業について振り返りを行い、次年度以降の活動に向けた改善策を探った。これらの協議を通して、学校と地域の協働体制づくりを推進するとともに、ボランティアの活動の場を広げた。 | | | |
| | 地域づくり 小計 | | 5,694 | | 4,952 | | | | | |
| | 総合計 | | 33,254 | | 11,648 | | | | | |